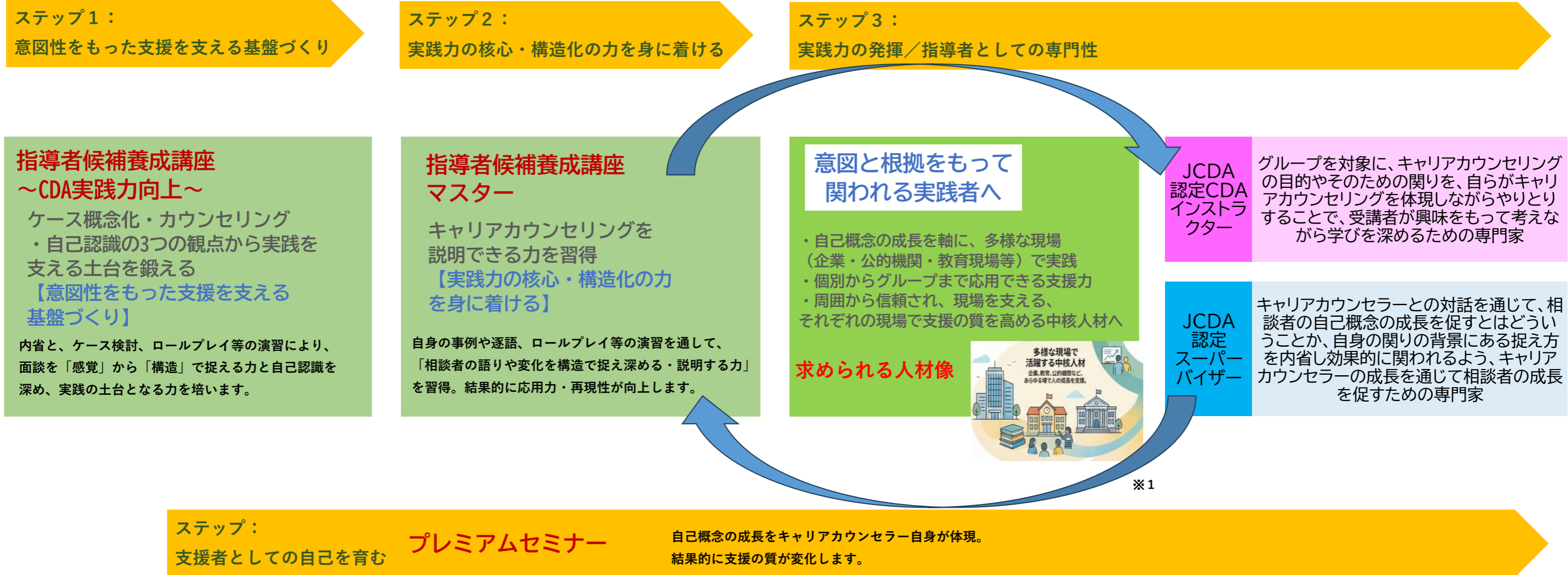


CDAとしての成長モデル

～それぞれの現場で実践を重ね、専門性を育てるための研修体系～

本体系は、経験や立場を問わず、それぞれの現場で支援に関わる人が、または、これから本格的に支援を始めようとする人が、実践と振り返りを重ねながら専門性を育てていくためのものです。企業、教育機関、公的機関、フリーランスなど、多様な場で人の成長に関わる方が自分の歩幅で学びを深めていくことを目指しています。



※1 指導者としての役割を発揮したり実践力が向上しても、継続的に研鑽し続けることが求められます。実践し、振り返り、実践する。その積み重ねによって、専門性を深め、キャリアカウンセラーとしての成長を目指します。支援を始めたばかりの人も、より専門性を深めたい人も、それぞれの地点から歩みを進めることができます。